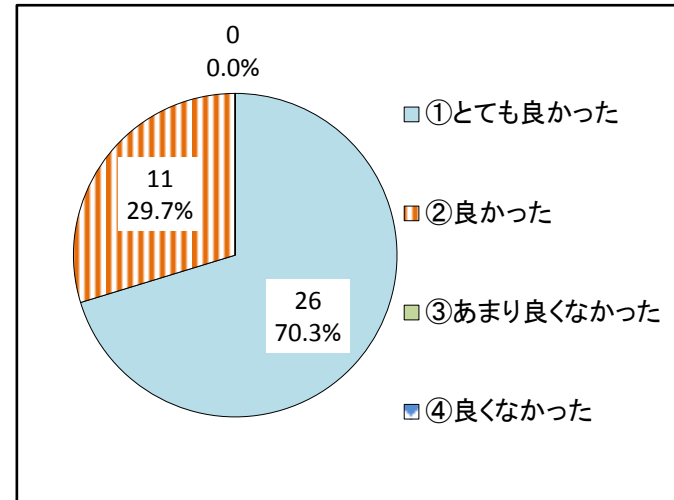


平成30年度工事現場見学会アンケート集計結果【小学生】

西部建設事務所安芸太田支所

開催日	平成30年11月13日	工事名	一級河川 太田川水系 滝山川 河川災害復旧工事（平成29年災害第14号）	参加者	北広島町立豊平小学校（5・6年生37名、先生3名）	参加人数	37人	回答数	37人
-----	-------------	-----	--------------------------------------	-----	---------------------------	------	-----	-----	-----

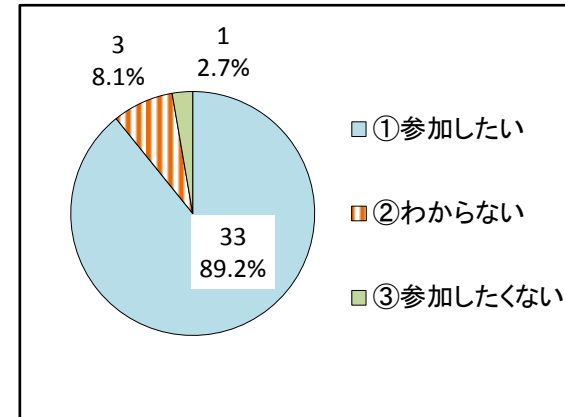
Q1 見学会に参加してどうでしたか？



【主な理由】

とても良かった	親切でとても分かりやすく説明してくれたから。ふだん見られないことや、できないことが体験できたこと。除雪車の中を見るのが楽しかったです。
良かった	「土木」という仕事の重要さがすぐ分かったから。三つの体験が楽しかった。工事現場の様子が見られたからよかった。
あまり良くなかった	
良くなかった	

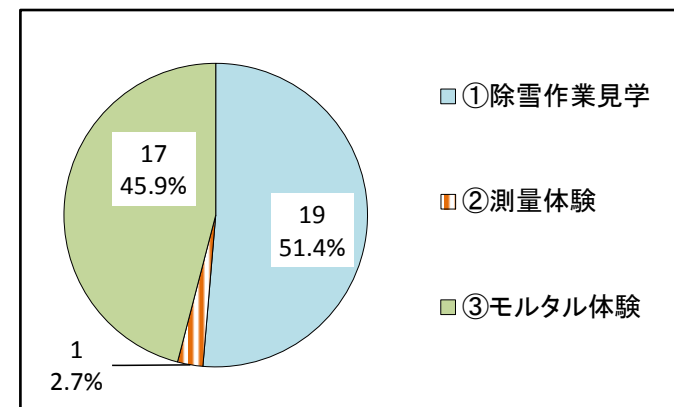
Q6 また見学会に参加したいですか？



【課題・成果】

・現地で除雪作業のビデオを見ていただくことにより、除雪車両の役割を深く理解してもらうことができた。
 ・モルタル体験では、モルタルを詰めた型枠を全員に持ち帰ってもらうことにより、興味深い体験につながった。
 ・測量体験では、レベル測量と距離を測定する測量を実施したが、時間が短く、十分に理解していただくことができなかった。
 ・見学会を通して、土木作業の大変なところと、生活に深く関わっていることを感じてくれたと思う。

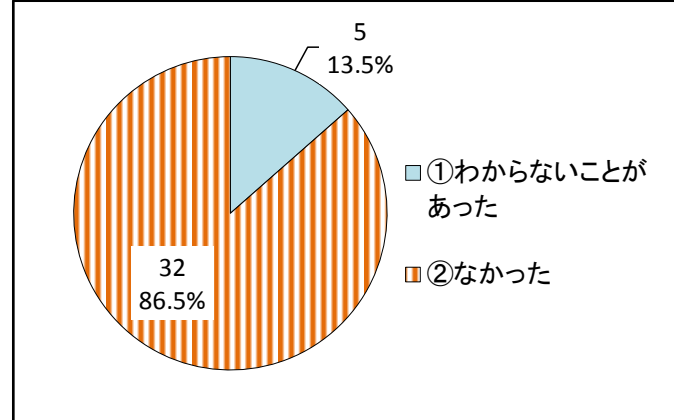
Q2 見学会で3つ体験してもらいましたが、一番楽しかった・おもしろかったことは何ですか？



【楽しかった・おもしろかった理由】

除雪車でどのように雪をどけているのかなどが分かったから。水平に測ることができてうれしかったから。モルタルの表面がきれいになっていくのが気持ち良かったから。みんなで雪を取り除く、ローラーを回したからです。コテでつめたり、整えたりするのが楽しかったから。実際に働く車に乗ったり、映像を見て、学んだりしたから。車の中にレバーがいっぱいあったからです。質問にもていねいに分かりやすく答えてくださったからです。体験したことがなかったし、大変さが分かったから。
--

Q3 見学会で、わからなかったことはありましたか？【わからなかった主な理由】



測量についてです。モルタルの意味です。測量体験で、自分ではかるのがむずかしかったです。

Q7 感想・自由意見

除雪車に乗ったのは初めてで、席が2つあるのも初めて知りました。朝5時から寒い中でやるのですごいなと思いました。

私は、土木工事は皆に役に立っている大切なお仕事だと分かりました。この見学をして説明だけではなく、動画を見たり、実際に体験できてよく分かりました。この見学に他の学校や学年にも体験してほしいくらい楽しくて、よく分かる見学でした。

毎日5時から雪をどかすのはすごいなと思いました。せまい町にはトラックに雪を積むという工夫もされていることが分かりました。

除雪作業見学では、機械の仕組みを知ることができました。測量体験では、水平器で標高のちがいを調べました。モルタル体験では、きれいにつめられるようにがんばりました。

除雪車は2種類あって、たくさんのレバーが付いていたので、運転がむずかしそうだなと思いました。測量体験では、距離を測ったり高さを測りました。ピントを合わせたり大変そうでした。

体験があり職人さんのような気分になって、とても楽しかったです。建設業はとてもたいへんで難しい仕事ですが、人の役に立つ大事な仕事だから、続けていく必要があると思いました。

除雪車の前のローラーに雪がつまったら、人間の手でとると聞いて、機械を運転するだけでなく機械の構造も知る必要があり感動しました。今回はなかったけど、ショベルカーのことも見学してみたいです。

除雪車に乗りたかったから乗れてすごうれしかったです。今回の土木工事でならったことを親に伝えてしまじようと思いました。土木工事は、本当におもしろくて楽しかったです。工事を本当に手伝ったことがあったけど楽しかったです。

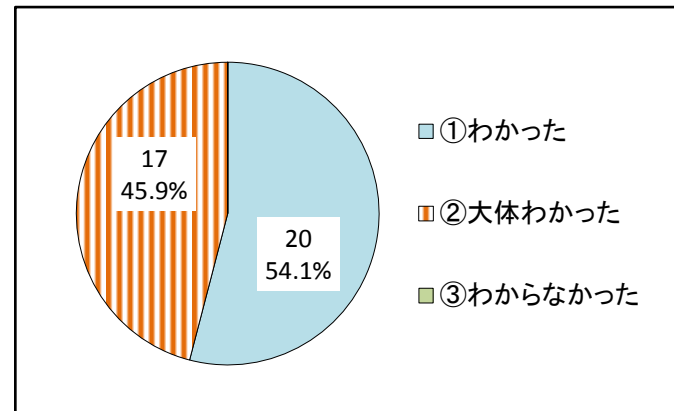
ぼくは除雪車に一回乗った事があります。だから、ぼくはまた除雪車に乗ってどこに何があるかなどを知ることが出来たので良かったなと思いました。また乗れる機会があれば、違う工事で使用する車にも乗ってみたいです。

私は、物づくりに興味があります。だから、モルタルづくりをもう一度やりたいなと思いました。また、もっといろいろな物づくり体験がしたいなと思いました。だから中学生になる来年も、土木体験が続けばいいなと思いました。

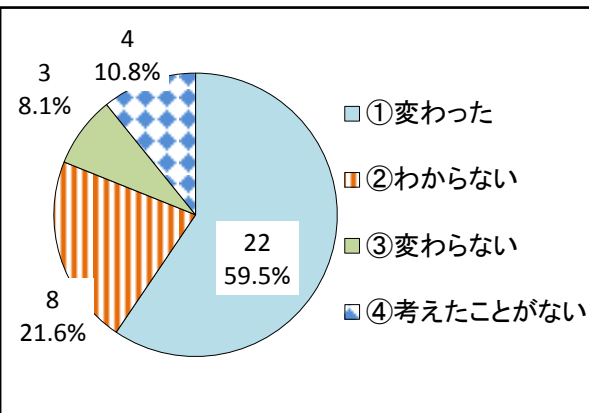
見学会に行けて楽しかったです。雪かきの時に、この除雪車がどけて、お父さんが帰れるようにしてくれてありがたいと思いました。

見学がとても楽しかった。とくに、モルタル体験がたのしかった。ひどい災害だったので、ていぼうが大切だとわかった。

Q4 新しい堤防がどのようにして造られていくのか、わかりましたか？



Q5 工事現場を見学して公共工事に対する印象は変わりましたか？【変化した主な内容】



公共工事の仕事は大変ということが分かった。工事だけしかやっていないと思っていたけれど他の仕事もあると知ったからです。最初は工事のかんばんを見て「だいじょうぶかな」と思っていたけど、本当はすごいと思える仕事だった。国・県のために、毎日堤防などを作っていたからすごいと思います。この前までは工事現場を見ても何も思わなかったけど、今日の学習で大変だなと印象が変わった。地域の人のことをちゃんと考えて、除雪作業や堤防工事をしてくれるということが分かったからです。すごく簡単そうにしていたけど実際にやってみることで、その難しさがより分かり、印象に残ったから。初めは、3Kだからいやだなと思っていたけど、私たちのためにやってくださっていると知って感謝しようと思いました。むずかしくて大変だし、何人もの人がかかわっている大切な仕事と分かった。除雪をしてくれているのはあたり前としか思っていなかったけど、とてもありがたいという印象が変わりました。